

校長室だより

第6号

柏原市立柏原中学校
校長 石田 智
令和7年9月9日（火）発行

〇2 学期を迎えて

39日間の夏休みを終え、2学期が始まり早や1週間と少し過ぎました。今月末には体育祭、来月初めには文化祭があるということで、日々の授業に加え、それらの練習が本格的に始まっています。校舎のあちこちから元気なかけ声や大きな歌声が響き、学校がとても活気に満ちていることが感じられます。始業式で話したのですが、これらの取り組み期間においてはうまくいかないことや失敗をすることも沢山あると思います。しかしその時こそ、勇気を出して次の一步を踏み出してほしいと思っています。失敗を失敗のまま終わらせるのか、成長のための機会とするかは、心の持ち方次第です。失敗を恐れず、挑戦をやめないこと。それが生徒たちを大きく成長させると私は信じています。毎日疲れて帰宅すると思いますが、ご家庭におかれまして応援いただきますよう、よろしくお願いいたします。



美術部 9月の黒板アート

〇職業講話

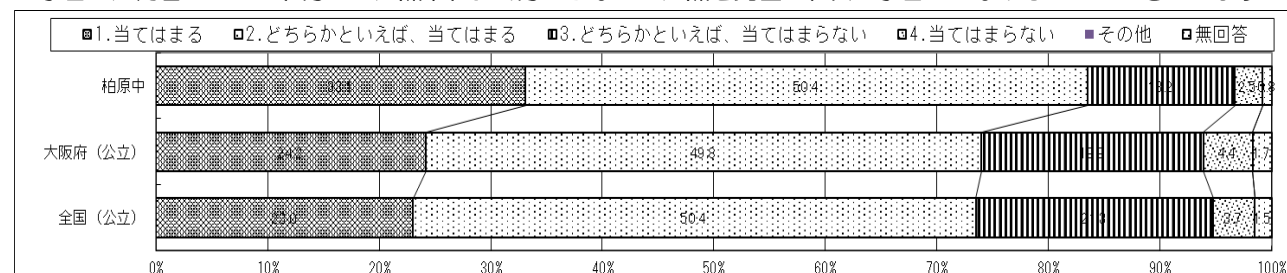
2年生は10月29日～31日に職業体験学習を予定しています。その事前学習の一環として9月5日（金）の午後、様々な職業の方をお招きして職業講話を行っていただきました。今回お越しいただいた講師の方は、美容師、保育士、弁護士、建築士、SE（システムエンジニア）、農業、警察官、消防士の8職種で、講師の方々にはそれぞれの部屋に分かれて2回講演していただき、生徒たちは事前に決めておいた聞きたい職業のお話を2つ聞かせていただきました。「餅は餅屋」という言葉どおり、その道の専門家からお聞かせいただくお話は生の声としての現実味があり、特に職場で実際に経験されたエピソードは正にその情景が浮かんでくるようでした。生徒たちは礼儀正しく挨拶し、メモを取りながら真剣に話を聞いたため、講師の方々からお褒めの言葉をいただきました。今回の講話により職業体験に向けて心構えが整ってきたように思います。お忙しい中ご協力いただいた皆様方に心より感謝いたします。



〇全国学力・学習状況調査の結果から

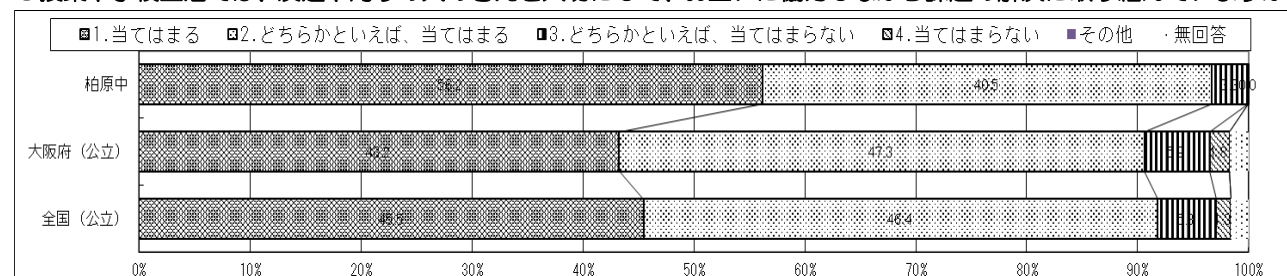
4月17日に3年生を対象に実施された全国・学力学習状況調査の結果が届きました。実施教科（国・数・理）の平均正答率は、国語が全国とほぼ同じかつ大阪府を上回っており、その他は全国・大阪府と大きな差はありませんでした。ここでは同時に行われた生徒質問紙調査において、本校の傾向が分かるものをいくつか取り上げて紹介します。

〇学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか



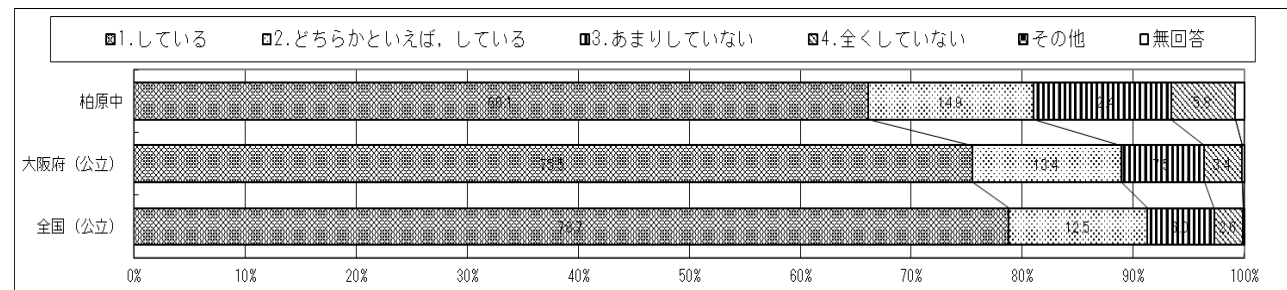
「当てはまる」が全国より11.1%も高くなっています。分からないことを放っておかない姿勢が見られます。

〇授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか



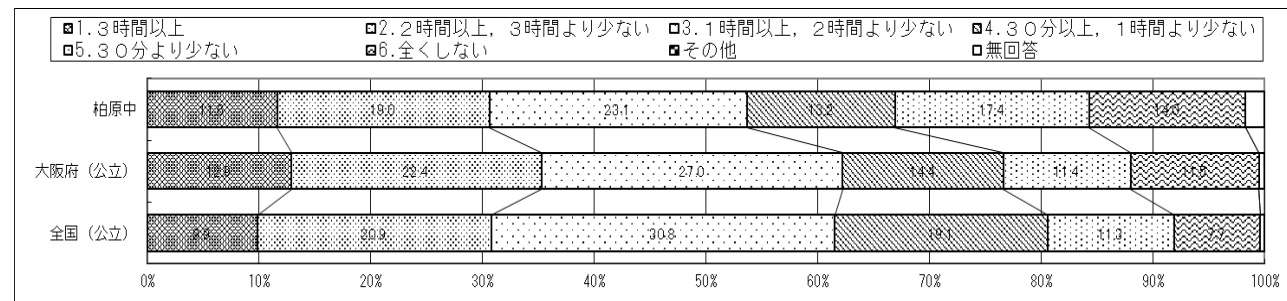
「当てはまる」が全国を10.7%上回っています。仲間の考えを大切に、協力して課題に向き合う姿勢が見てとれます。

〇朝食を毎日食べていますか



朝食を食べない割合が全国・府より低い傾向が見られます。少しでも何か食べてから登校させていただくようお願いいたします。

〇学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）



全国や大阪府に比べ1時間以上勉強している割合が低く、反対に「30分より少ない」「全くしない」の割合が高い傾向が見えます。塾や家庭教師等の時間を含めていると考えますと、学校外の学習時間はかなり短いことが見て取れます。

上記の結果を参考に、ご家庭でもお話いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。